

Oct. ITERO#5: 祈りの家としての召会(キリストのからだ)を通して神にささげられる時代の祈り1/4-10 OL Summary:

I. 時代の祈りは、キリストのからだとしての召会の祈りであり、すなわち、昇天の主またからだのかしらとしてのキリストの権威を行使する祈りであり、神のエコノミーを成就します:

A. キリストの昇天は、贖いの働き全体が完全に達成されたことを示します:

①キリストの昇天は、キリストの主としての身分が確立されたことを示します。

②キリストは、神によって高く上げられ、宇宙の主として立てられ、召会に対して万物の上にかしらとされました。万物は彼の足の下にあり、彼が獲得し、到達したあらゆるものは、召会、すなわち彼のからだに伝達されています。

B. 召会はキリストのからだであるので、召会の地位はキリストの地位と全く同じです。からだはかしらと一であるので、からだの地位はかしらの地位と全く同じです。

C. からだの権威は、からだによって行使されるかしらの権威です。こういうわけで、からだの権威は、かしらの権威です。』

D. 時代の祈りは、個人の信者の祈りではなく、キリストのからだとしての召会の祈りです:

①このような種類の祈りにおいて、私たちは主に私たちのために何かをしてくださるようにと請い求めたりしません。そうではなく、私たちは、主が獲得し、到達したものを要求します。主は、天上で神の右に座しており、すべての支配、権威、力、主権、そして唱えられるあらゆる名を超えて、はるかに高くされています。

②私たちは、昇天において主が獲得したものにしがって祈るとき、主の昇天の地位を取って、彼の主としての身分をこの世の現在の状況に適用することができます。

③からだは天のかしらと一であるので、からだは天ですでに縛られたり解かれたりしているものを、地上で縛ったり解いたりする権威を持っています。

E. このような祈りの中へと完全に入り込んで、かしらによってからだへと与えられた権威を行使することができるようになるためには、私たちは、自分がからだの肢体であることを認識する必要があります。また私たちは、からだの中で生活し、活動し、行動しなければなりません。

II. 召会、キリストのからだは、祈りの家です:

A. 神の宮としての召会、すなわち祈りの家の中で、私たちは、神の願いの成就、神のみこころの遂行、神のエコノミーの達成のために祈ります。

B. 祈りの家の中で、私たちは祈りの人として生き、仕えて、神聖で奥義的な領域の中で奥義的な神に対して祈ります。

C. 神の宮としての召会、すなわち祈りの家の中で、私たちは、神の願いと思いにしたがって祈ります。そのような祈りは、尊く、重みがあり、ハデス[陰府]の門を揺り動かし、サタンに影響を与えます。

D. 神を喜ばせる祈りは、神のみこころの達成と神の働きの完成を求める祈りです。

E. 祈りの家における私たちの祈りは、神のエコノミー

の成就のためであるべきです:

①聖なる地、聖なる都、聖なる宮は、神のエコノミーに関する三つの極めて重要な事柄です:

(a) キリストは私たちの良き地です。キリストは私たちの都、私たちの王国です。キリストは宮、神の住む場所です。

(b) 私たちの祈りは、聖なる地、聖なる都、聖なる宮を目当てとすべきです。これが意味することは、私たちの祈りが、神の権益、すなわち、地上における神の権益であるキリストと召会を目当てとすべきであるということです。

(c) ダニエルは、エルサレムに向かって窓を開けることによって、聖なる地、聖なる都、聖なる宮のために祈りました。

②私たちは正しく祈るために、主イエスの御名の中で神に祈り、神のエコノミーのための神の権益を目当てとしなければなりません。イエスの御名の中で祈ることは、地上における神の権益のために祈ることです。地上における神の権益はキリストであり、彼は私たちに対する神の分け前、神の王国、神の住む場所です。』

F. キリストは彼の天の務めにおいて、とりなし、供給し、神の行政を執行しています。私たちは、神の宮としての召会、すなわち祈りの家の中で祈ることによって、キリストの天の務めにおける活動に対して応答する者たちとなる必要があります:

①私たちの祈りを通して、かしらであるキリストは道を得て、彼のからだを通して彼の行政を遂行します。かしらが天で働いて、とりなし、供給し、行政を執行しているとき、からだである私たちは地上で働いて、キリストの天の務めに応答し、彼が行なっている事を反映しています。

②もし私たちが上にあるものを求めて、キリストと一つの命また一つの生活を持つなら、私たちは完全に主の権益で占有されます。私たちの心は、天の彼と共にあります。そこにおいて彼は、諸召会のためにとりなししており、聖徒たちを供給しており、神の統治を執行しています。

G. 祈りの家としての召会における祈りは、昇天の地位にあります。このような祈りの地位があるところには、祈りの権威があります。私たちが天的な地位と権威を持つとき、私たちの祈りは、神の行政となり、神のみこころを執行することになります。これが、召会の優勢な祈り、すなわち、時代の祈りです。

H. 祈りの家としての召会の中で、私たちは執行する方法で祈って、すでに天で縛られていたものを地上で縛り、すでに天で解かれていたものを地上で解きます。これがからだの祈りです。私たちは「調和一致」して求めるときはじめて、このような祈りを持つことができます。

I. 祈りの家としての召会の中で、私たちはキリストのとりなし生活にあずかって、神聖な行政の中心で祈ります。

J. 祈りの家における祈りの中心的な題目と目標は、キリストのために栄光の召会を備えることです。すなわち、彼に符合し、彼の心の願いを満たす召会を備えることです。

K. 主の回復は、シオン(新エルサレムにおいて究極的に完成するキリストのからだの実際)を建造することです。そして私たちは、祈りの家としての召会の中で祈ることによって、シオンに到達します。

*「』」はCPの区切りである火曜と木曜の区切りです。

CP1:時代の祈りとは、召会が昇天の主の立場に立って、神のエコノミーの成就のために権威を行使する祈りである

OL1:時代の祈りは、キリストのからだとしての召会の祈りであり、すなわち、昇天の主またからだのかしらとしてのキリストの権威を行使する祈りであり、神のエコノミーを成就します。マルコ 11:17 「私の家は、すべての諸国民のための祈りの家と呼ばれる」。

OL2:キリストの昇天は、贖いの働き全体が完全に達成されたことを示します。エペソ 1:19 また神の力強い大能の活動にしたがって、信じる私たちに働く彼の力が、どんなに超越して偉大であるかを知るように。20 神は、その力強い大能をキリストの内に働かせて、彼を死人の中から復活させ、彼を天上でご自身の右に座らせ、21 すべての支配、権威、力、主権、そしてこの時代ばかりではなく、来たるべき時代においても唱えられるあらゆる名を超えて、はるかに高くされました。22 また神は、万物をキリストの足の下に服従させ、そして彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。主が天へ昇られた後、彼は神の右に座られました。...だれかが座るとき、それは彼が行なわなければならないことがすべて終わり、達成されたことを意味します。...主は完全な方法で、贖いの働きにかかわるすべてを達成されました。

OL3:召会はキリストのからだであるので、召会の地位はキリストの地位と全く同じです。からだはかしらと一であるので、からだの地位はかしらの地位と全く同じです。

キリストの主としての身分はキリストの昇天によって確立されました。...エペソ 1:22 は私たちに、キリストは万物の上にかしらとして「召会に」与えられたと告げています。主が獲得し、到達されたあらゆるものは、彼ご自身のためだけではなく、召会に対してです。

OL4:からだの権威は、からだによって行使されるかしらの権威です。こういうわけで、からだの権威は、かしらの権威です。からだはこの権威を持っていますが、この権威は単に客観的であるだけでなく、非常に主観的です。...主は言われました、「天においても地においても、いっさいの権威が私に与えられている。だから、行って、すべての諸国民を弟子とし」(マタイ 28:18~19)。

主はいっさいの権威を受けられ、私たちに、この権威と共に行き、福音を宣べ伝えるように命じられました。...主はまた、彼は私たちに敵の力に打ち勝つ権威を授けられたとはっきり告げられました。...かしらとしてのキリストは権威を持っておられます。彼のからだとしての私たちも自動的にこの権威を持ちます。

仮に、あなたが病気になったとしましょう。もしあなたが、主が獲得し、到達されたことのビジョンを持っているなら、あなたはこの状況の中にいる時、祈るでしょう、「主よ、あなたは超越した方です。あなたは天の中の天へと高く上げられました。主よ、私たちはあなたのからだです。私たちは天上であなたと共に座しています。万物はあなたの足の下に服従させられています。ですから、万物はまた私たちの足の下です。このちよつとした病も「万物」の中に含まれています。ですから、このちよつとした病も私の足の下にあるはずで、私は今、あなたと共に超越しています」。...私たちが病気になるときはほとんどいつも、私たちは主にいき、請い求めます、「主よ、私をいやしてください。主よ、私にあわれみ深くあってください。主よ、私に恵み

深くあってください」。これは物乞のように祈ることで、...私たちはただ、病に対して要求し、宣言し、そして断言し、す、「私を煩わせるな。おまえは私の足の下である!」...悪魔はこの種類の祈りを聞くときはいつでも逃げ出します。

適用:新人及び青少年・大学生編

新人や若者の皆さんは、御言葉を祈り読みすることや主と親友のように親密に交わることを学んでいると思います。これらの学びは素晴らしい事ですので、継続してください。今週はさらに一歩進んで、「時代の祈り」を祈ることを学んでいきます。「時代の祈り」は、あなたの天然の理解を超えていますので、霊を活用し、思いを開いてこの真理の中に入って行ってください。

キリストは十字架の贖いの死を経て、復活し、昇天されました。主イエスは昇天した時、正式に万物の主として就任されました。主の御名はあらゆる名をはるかに超えています。この昇天のキリストがからだ、召会のかしらです。主が獲得し、到達されたあらゆるものは、からだも経験することができます。

このビジョンを持って、あなたのバイタルパートナーと一緒に、請い求める祈りではなく、万物を足の下にする祈りをしてください。例えば、クラスや部活、あるいは会社の部署の雰囲気が悪く、不和と混乱がある時、あなたは、「主イエスよ、私を憐れんでください。このような所にいたくありません。私を助けてください」と請い求めるのではなく、「主イエスよ、この混乱の源はサタンです。神は光であり、私たちは光の子ですので、サタンの暗やみのわざを光によって暴露し、追い出します。私はこの状況に同意できない。サタンよ、私はおまえを足の下に踏みつける!」とかしらを持っている権威を行使する祈りをすべきです。実は、サタンは召会の肢体であるあなたが立ち上がり、彼に反対することを恐れているのです。

兄弟の証し:「私が大学院の修士課程の時、最初に手先を使う非常に操作の難しい実験を指示されました。この実験はきれいな結果を出すのが難しいものでした。私は手が大きく、細かい操作をすることを苦手としていましたので、困り果てて、『おお主イエスよ、おお主イエスよ、おお主イエスよ』と心の中で呼びながら必死になって実験を行いました。不思議なことに、毎回きれいな結果を出すことができました。私は不安と苦手意識を足の下にしていました。また、研究結果をどのように理解したらいいのか分からず、壁にぶち当たり前進できないと感じていた時、キャンパスを歩きながら祈りました、『主よ、私はどのように理解し、前進したらいいのか分かりません。しかし、あなたはご存知です。私はこの状態にとどまることはできません。必ず、あなたと一つになり突破します。アーメン、主よ、賛美します』と祈りました。一面、主の臨在を享受し、もう一面、主の権威に基づいて祈りました。不思議なことにその後、その壁は取り除かれ、実験結果を正しく理解できました。私は当時、時代の祈りについて十分理解していたわけではありませんが、信仰によって祈る時、困難を主と共に支配することができました」。

あなたは、決してこのような祈りは難しすぎるので、私とは関係ないといっけありません。そのようにあなたに言わせているのはサタンです。「サタンよ、退け!」と宣言し、少しずつ「時代の祈り」を学んでください。アーメン!

CP2: ビジネスパーソンは、主に信頼し思い煩いから解放されて、信仰をもって大胆に時代の祈りを祈るべきである

OL1: 時代の祈りは、個人の信者の祈りではなく、キリストのからだとしての召会の祈りです。Iコリント 12:27 今や、あなたがたはキリストのからだであり、そして各自は肢体なのです。マタイ 16:19 私はあなたに天の王国のかぎを与える。あなたが地上で縛るものはすべて、すでに天で縛られていたものであり、あなたが地上で解くものはすべて、すでに天で解かれていたものである。

私たちは、この(昇天の)地位は個人のためではないことを認識しなければなりません。むしろ、この地位はからだのためです。キリストはかしらであり、私たちはからだです。今日、キリストのからだとして、私たちはキリストの昇天の地位を要求する必要があります。...私たちはキリストの昇天の地位を取り、要求しなければなりません、「主よ、私たちはあなたのからだです。私たちはあなたの中にいます。あなたはかしらであり、私たちはからだです。あなたはからだとしての私たちに対して、万物の上のかしらです。ですから、私たちはあなたが獲得されたすべてと、あなたが到達されたすべてを要求します」。私たちはただこの地位を要求し、この地上で起きているある事に同意しないと主に告げる必要があります。

OL2: 祈りの家における私たちの祈りは、神のエコノミーの成就のためであるべきです。列王上 8:48 そしてあなたが彼らの父祖に与えられた彼らの地、あなたが選ばれた町、私があなたの御名のために建てた家に向かってあなたに祈るなら。ヨハネ14:13~14 あなたがたが私の名の中で求めるものは何でも、私はそれを行なう。子の中で、父の栄光が現されるためである。あなたがたが私の名の中で私に何を求めても、私はそれを行なう。

一方で、私たちは彼らのために祈りますが、もう一方で、神の権益のゆえに、私たちは彼らのために祈ります。もし私たちが祈りの目当てを祈る対象に合わせるなら、敵の攻撃をもたらすでしょう。これは霊的戦いにおける霊的な戦略です。

私たちは、祈りが私たちと神とサタンの三者を巻き込んでいることを、覚えている必要があります。時に、私たちがある人のために祈ると、サタンが介入してその人を攻撃し、その人の状況はさらに悪くなってしまいます。これは、私たちの関心がその人自身にあって、神のエコノミーにはないからです。私たちがだれのために祈るにしても、私たちの祈りは神のキリスト、すなわち、神のエコノミーにおける神の権益を目当てとすべきです。

私たちは正しく祈るために、主イエスの御名の中で神に祈り、神のエコノミーのための神の権益を目当てとしなければなりません。「主イエスの御名の中で」と言っても、伝統的な型にはまった祈りを意味しているではありません。イエスの御名の中で祈ることは、地上における神の権益のために祈ることです。

適用: ビジネスパーソン・大学院生編

マタイ 6:30 あなたがた信仰の小さい者よ。31 こういうわけで、『何を食べようか？何を飲もうか？何を着ようか？』と言って、思い煩ってはならない。32 なぜなら、これらの物はすべて、異邦人が切に求めているからである。あなたがたの天の父は、これらの物がすべてあなたがたに必要であることを、ご存じなのである。

33 むしろ、まず父の王国と父の義を求めなさい。そうすれば、これらの物はすべて、あなたがたに加えられる。

ビジネスパーソンは仕事において、生活のために額に汗して自分の義務を果たすべきですが、主に信頼することを忘れ、収入のことや将来のことで思い煩わないように注意してください。あなたが時代の祈りを祈るために、あなたは、生活の必要や将来のことについて、牧者である主に信頼して思い煩わないことを学んでください。そうしなければ、まず、キリストと召会のことを求める「時代の祈り」を祈ることはできません。

兄弟の証し:「私は全時間奉仕で5年間奉仕をした後、30歳の直前から働き始めました。働き始める前に、また働き始めてからも度々、献身を更新して、『主イエスよ、私は在職青年として働きながら、主に仕えます。私の本業はキリストと召会です。私の職業は副業です。私は副業であっても勤勉に仕事をする必要があります。同時に主を見上げ、祝福を求めます。しかしながら、私は今ここであなたに求めます。私の本業を成功させてください。私の人生が成功するかどうかは、本業の成功に掛かっています。仮に副業が成功しても、本業で失敗すると、私の人生は失敗です。主よ、私を憐れんで、まず、本業のキリストと召会を求める人にして下さい』と祈りました。主は私のこの祈りを聞いて下さいました。会社の中で多くの困難な状況に出くわしましたが、この献身のゆえに、『権威の祈り』をする大胆さを持つことができたことと証できます。会社の業務上の問題を持たず持つほど、主に仕える時間を増やしました。悲しいことがあっても、人に裏切られても、人に騙されても、環境に圧迫されても、熱心に兄弟姉妹と福音のために祈り、訪問に出て行きました。

ある時、新製品の発売直前に外注先の工場の品質問題が起きました。誰も解決できませんでしたが、担当ではない私が行き約半月で問題をすべて解決できました。また、物流の拠点を変更した時、大きな問題が起きました。私は物流の担当ではありませんでしたが、私は自ら進んで行きました。10日前後で問題は解決しました。私がどこに行っても、多くの問題は私が行くことで解決しました。これらの問題解決の時、必ず権威を行使して、『主イエスよ、あなたが私と共におられることを感謝します。大混乱の源はいつもサタンです。悪魔サタンよ、私はお前に徹底的に反対する。それだけでなく、サタンよ、キリストのからだの一体である私は、お前に命じる。ここから出て行け!』と祈りました。

弱くなり失敗したこともありましたが、兄弟姉妹に開き、交わって、彼らに祈ってもらい支えられました。そして、献身を更新することで、また実際に奉仕のために時間を費やす生活を維持することで、権威を行使する大胆さを持つことができました。主を賛美します!

あなたは、時代の祈りは高すぎるので現状では祈れないと考えてはいけません。この考えは、あなたを恐れて、あなたを騙すサタンの攻撃から来ています。疑いは思いの中にあるので、単純に霊に戻り、御言葉を信じて、今日から時代の祈りを祈ってください。ヨシュア 1:7 ただ強く、大いに大胆であれ。私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法にしたがって、守り行ないなさい。... そうすれば、あなたはどこへ行っても成功する。

CP3:地上の召会は、調和一致して、天にある神のみこころを執行するために「時代の祈り」を祈る

OL1:キリストは彼の天の務めにおいて、とりなし、供給し、神の行政を執行しています。私たちは、神の宮としての召会、すなわち祈りの家の中で祈ることによって、キリストの天の務めにおける活動に対して応答する者たちとなる必要があります。[コロサイ3:1](#) こういうわけで、もしあなたがたがキリストと共に復活させられたのなら、上にあるものを求めなさい。そこにはキリストがいて、神の右に座しておられます。

OL2:祈りの家としての召会における祈りは、昇天の地位にあります。このような祈りの地位があるところには、祈りの権威があります。私たちが天的な地位と権威を持つとき、私たちの祈りは、神の行政となり、神のみこころを執行することになります。これが、召会の優勢な祈り、すなわち、時代の祈りです。[エペソ1:22-23](#) また神は、万物をキリストの足の下に服従させ、そして彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。

昇天の中の祈りはすべて、権威の祈りです。私たちは、昇天の中の祈りは神への命令であることを知っています。私たちの祈りは請い求めることではなく、命じることです。[...イザヤ45:11](#) で神が、「私の子たちに起こる事について、私に求めよ。私の手のわざについて、私に命じよ」と言っておられます。時にはこの命じることが神に対する直接の命令であり、また時には環境に対する間接的な命令です。例えば、モーセは紅海の岸に立って水に分かれよと命じました。主イエスは舟の中で風と海に静まれと命じられ、また主は病気に、人を離れよと命じられました。もしあなたが昇天の領域内に立つことによって祈ることを学んだなら、あなたは貧乏に対して自分を去れと命じることさえできます。

OL3:祈りの家としての召会の中で、私たちは執行する方法で祈って、すでに天で縛られていたものを地上で縛り、すでに天で解かれていたものを地上で解きます。これがからだの祈りです。私たちは「調和一致」して求めるときはじめて、このような祈りを持つことができます。[マタイ 18:18-19](#) あなたがたが地上で縛るものはすべて、すでに天で縛られていたものであり、あなたがたが地上で解くものはすべて、すでに天で解かれていたものである。また、まことに、私はあなたがたに言う。あなたがたのうちの二人が求めるとんな事でも、地上で調和一致するなら、天におられる私の父によって成就される。

神には一つの目的があります。すなわち、イスラエルの家の人数を増し加え、羊の群れのようにすることです。神を認識しない人は言うでしょう、「神がイスラエルの家の人数を増し加え、羊の群れのようになしたいなら、神が増し加えればよいでしょう。だれが彼を阻止することができるでしょう?」。しかし、[エゼキエル 36:37](#) に一つの言葉があります。すなわち、神はこのことを、彼らによって求められた後に成し遂げるといことです。その原則は、極めてはっきりしています。神はある事柄を決めておられますが、それを直ちに行なうことはされません。神は、イスラエル人がこれらのことを神に向かって求めるのを待ってはじめて、彼らに代わって成し遂げられるのです。神は、地上が天を支配

することを求められます。

召会には自由意志がありますが、召会には自分の意志を神の権威の下に服従させ、あたかも神のみこころ以外には一つの自由意志もないかのようです。これによって、神は何であれ行ないたいことを行なうことができます。

適用:奉仕者編

12月20日のGospel Song Meetingが祝福され、主日集会の参加人数は初めて200名を突破しました。先週のYear End Blessing Meetingが更に祝福され、主日の集人数は、214名でした。奉仕者たちは次の三つのことを実行しました。

①王国の福音を全ての人に伝える:王国の福音を神戸市などの兵庫県民すべてに伝えるために、召会は福音を積極的に伝え、人数を増し加え(increase)、近隣の都市に開展する(spread)負担を持って奉仕しました。

②統計を用いて、人に関心を持つ:そのために毎週の統計を確認して、名簿から来ていない人に接触し、牧養しました。

[ルカ15:4](#) あなたがたのうち、百匹の羊を持っている者がいて、その一匹を失ったなら、九十九匹を荒野に残しておき、失ったその一匹を見つけるまで捜しに行かないだろうか? あなたは神ではないので、統計がないと、客観的に増えているのか、あるいは減っているのか分かりません。墮落した人の性質によれば、100人と99人は同じであり、90人でも同じかもしれません。統計から名簿を見て、人に関心を持ち、人のために祈り、人を牧養します。また、出て行って福音を伝えます。12月には3名がバプテスマされ、全員、毎週主日集会に参加しています。

③召会は地上で、神のエコノミーの実現のために、一つ思いで祈り、一つ思いで行動する:多くの六種類の新人が解放されるように、一つ思いで祈り、一つ思いで福音と牧養を実行しました。この地上での一つ思いの祈りと一つ思いの行動を御父が聞いて下さり、多くの人々が解放されて、214名が主日集会に参加できました。

「時代の祈り」のキーワードを以下にまとめます。

①昇天したキリストが到達し、獲得した地位に立った権威の祈り! 困難に命じ、それを足の下にする祈り!
②召会、からだの祈り(祈り集会の祈り、バイタルパートナーとの祈りなど)! **③**神のエコノミーの成就のための祈り! **④**キリストの天の務めに応答する祈り! **⑤**地上が天を支配する祈り! [エゼキエル36:37](#) 主エホバはこう言われる、更に、私はこのために、イスラエルの家に求められて、彼らのためにこれを行なう。私は彼らに、人を羊の群れのように増し加える。あなたは「時代の祈り」を祈ることを訓練し続けてください。更に新人たちにも、徐々にこの祈りを実行することを教えてください。

祈り:「召会は祈りの家であり、私はからだの中で、キリストの昇天の地位に立ち、権威を持って、神のエコノミーの成就のために『時代の祈り』を祈る必要があります。神は、ご自身の目的のために、神の家の人数を羊の群れのように増し加えるよう願っておられます。しかし召会が地上で求めなければ神は何もできません。召会は『地上が天を支配する祈り』を祈ります。私は兄弟姉妹と共に、一つ思いで、王国の福音を宣べ伝えます」。